

らぶはび(Loving Habits)では、子どもたちがたくさんの「いいね！」を体験できる世界を築いていくことを目指しています。

その一つのツールとして、らぶはび♡おしゃべりガイドが生まれました！

多くの家族が困難を感じることもある、「日常生活の場面での子どもとの接し方」を紹介するアニメを視聴し、グループで対話をする際のガイドです。

それぞれのグループのニーズに合わせて、目的も変わりますが、以下のように「らぶはび会のお約束」などを明確するのも大切です。

- 経験と研究*の組み合わせ
- 特にこどもたちの「いいね！」を増やす環境作り
- 答えがある場ではなく、自分(達)に合ったやり方を一緒に考える場
- こども支援に興味があれば誰でもwelcome
- 親の判断でこども同伴もOK
- みんなが安全に話せる場**

アニメの視聴の他にも、色々なアクティビティを取り入れて、

- お互いを知る
- 経験を共にする
- 活動やアイデアを共有する
- 一緒に学ぶ・創る
- 一緒に楽しむ！

などを大事にすると、おしゃべりもより弾みます！

*

らぶはびアニメの内容は、行動療法の基本とADHDの研究(XXX)を基に、研究者と地域の支援者、教育者、保護者が一緒に作りました。ADHDや他の発達の特徴がある子どもたちに限らず、多様な子どもたちと接する工夫や一般的な子育てのヒントになる内容です。

**

みんなが安全に話せる場所を作るためには、「RJサークル」を活用することをおすすめします。

RJサークルでは、

「トーキングピース」(手に取れるものならなんでもOK)を回していき、一人ずつ順番に発言します。他の人は聞くことに徹します。

「キーパー」が、その日のお題を出したり、ルールを説明したり、進行役を務めます。

基本的な「ルール」は、

- お互いを尊重する

- 相手の話を聞く(傾聴)
- 批判しない(発言を良くも悪くもジャッジしない)
- パスOK(発言しなくてもOK)

RJについて、もっと知りたい方は、こちら(「ソーシャルワーク」「修復的対話」講座 | 山下英三郎 - NPO法人 コスモス村 <https://share.google/cXFSTUJiy9cSlt04A>)をご覧ください!

イントロやまとめで使える参考スライド:[CANVA LINK](#)